

平成24年5月30日

## 原料費調整制度に基づく平成24年7月検針分のガス料金について (鴻巣中南部地区)

東京ガス株式会社  
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成24年7月検針分の単位料金を、平成24年6月検針分に比べ1m<sup>3</sup> (45MJ)につき1.38円(消費税込)上方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成24年2月～平成24年4月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に32m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で平成24年6月検針分と比較して、44円(消費税込)ガス料金が上がります。

平成24年7月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

(消費税込)

1ヵ月のご使用量	料金表A 0～20m <sup>3</sup>	料金表B 21～80m <sup>3</sup>	料金表C 81～200m <sup>3</sup>	料金表D 201～500m <sup>3</sup>	料金表E 501～800m <sup>3</sup>	料金表F 801m <sup>3</sup> ～
基本料金 (円/月)	735.00	810.60	894.60	936.60	1,461.60	2,301.60
調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	149.52	145.74	144.69	144.48	143.43	142.38
調整単位料金 6月 (円/m <sup>3</sup> )	148.14	144.36	143.31	143.10	142.05	141.00

### 2. 標準家庭における影響

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 32m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	平成24年 6月	平成24年 7月	増減
適用料金(円/月)	5,430	5,474	44

\* 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

### 3. 原料価格の変動

	(円/t)		
	平成24年1月～平成24年3月 の平均 (6月検針分)	平成24年2月～平成24年4月 の平均 (7月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	67,910	69,570	1,660
LNG	67,550	68,970	1,420
LPG	79,570	88,150	8,580
基準平均原料価格(b)	66,180		
差額(a-b)	1,700	3,300	1,600

- \* LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- \* 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} && 68,970 && \times 0.9658 \\ & + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} && 88,150 && \times 0.0336 \end{aligned}$$

$$69,573.06$$

↓(10円未満四捨五入)

$$69,570 \text{ 円/t}$$

■ 原料価格変動額の算定

$$69,570 \text{ 円/t} - 66,180 \text{ 円/t} = 3,390 \text{ 円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

$$3,300 \text{ 円/t}$$

■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>あたり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 3,300 \text{ 円} && /100 \text{円} \times 0.0861^* \\ &= 2.84 \text{ 円} && (\text{小数点第3位切捨て}) \end{aligned}$$

\* 変動額100円につき単位料金を0.0861(0.082×1.05)円調整します

<標準家庭における影響>

	(消費税込)		
1ヵ月のご使用量 32m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	平成24年 6月	平成24年 7月	増減
適用料金(円/月)	5,430	5,474	44

\* 標準家庭料金の計算方法

鴻巣中南部地区

$$\begin{aligned} \text{本体料金(税込)} &= \text{基本料金(810.60円)} \\ &+ \text{調整単位料金(142.90円)} + 2.84 \text{ (円)} \times 32\text{m}^3 \\ &\text{料金改定時の基準単位料金(税込) } \uparrow && \uparrow \text{単位料金調整額(税込)} \end{aligned}$$

・ 小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m<sup>3</sup>あたりの単価）を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格（66,180円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>あたり0.0861円（0.082円に1.05(消費税)を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が105,890円（上限値）を超えた場合には、「平均原料価格」は105,890円としてガス料金の調整を行います。